

発行者／青森県中小企業家同友会 〒030-0931 青森市平田字森越 12-28-2F
TEL017(752)0171 FAX017(752)0170 URL/http://www.aomori.doyu.jp E-mail/info@aomori.doyu.jp

津軽支部見学会

◆報告者◆

(株)木津板金

代表取締役社長

木津 一 氏 (陸ヶ沢町)

2020/11/26 参加 6 名



★ 驚きだらけ、ステンレスだらけ ★

あらゆる物をステンレスで作る技術、広々としてきちんと整理整頓された工場内、そしてビリヤードやゴルフなどもできる遊び心満載の休憩室。工場見学会へ参加させていただきましたが、驚きの連続でした。中でも一番驚いたのが、仕事は楽しいと木津社長がおっしゃっていた事です。自分とは全く真逆の感情だったのと、中々そう思いたくても思えない言葉に、嫉妬にも似た憧れを持ちました。

社員の事を考えた充実した設備、特に自社にはない綺麗なステンレス製のくつ入れや、水が飛び散らないように工夫された手洗い場など、新しい工場を建設したばかりの自社でも、社員同士での意見交換を重ね、是非参考にさせていただきたいと思いました。木津板金さんの精度の高い、見る者を魅了する製品は、このようなプラスの要素から生まれてくるんだと思い、非常に勉強になる見学会でした。本当にありがとうございました。

記/ (株)三共 係長 浅利 広太 氏



上十三支部例会

～ SDGs ってなんだろう ～

◆報告者◆

青森大学 SDGs 研究センター

センター長 藤 公晴 氏

(青森市)

2020/11/27 参加 32 名



★ SDGs「持続可能な開発ゴール」★

貧困撲滅、ジェンダーフリー、環境保全、海洋資源、エネルギー、まち作り等、広範囲な目標をユニバーサルな視点で捉え全世界でコンセンサスを取りながら 2030 年を期限として包括的な課題に取り組む。

ねぶたを解体する際に団扇を製作。社会的弱者に作業を手伝ってもらい障がい者の収入になっている青森大学の取り組みを聞いて一気に身近な問題となった。

昨今のガソリン車販売禁止報道も SDGs のひとつである。そう考えると現在世の中がもの凄いスピードで変革しているのが分かる。企業にとっては、イノベーションを推進し、SDGs に資する事業やサービスの開発で、新たな価値を生み出すことが期待されている。国からの助成もあるようだ。例会中に『ローカルキャリア白書』をスマホから注文した。若者が住みたいと思う街づくりや働きがい＆働きやすさを構築していくのが我々企業経営者の使命であると感じた。

記/ 阿部ピアノ工房 代表 阿部 正明 氏



青森支部望年会

360年続く歴史の灯を消さない為に！
～正解のない新たな試み～



◆報告者◆

(株)椿館

若女将 蝦名 真希 氏

(青森市)

2020/12/4 参加 32名

望年会も兼ねた例会という初めての試みでしたので、とても楽しみにしておりました。

360年続く歴史ある温泉旅館の若女将とされた蝦名真希氏の報告でした。

私は初めて、椿館に入りました。同じ青森にいてこんなに素敵なお客さまを訪れていなかったことに恥ずかしい思いが致しました。源泉かけ流しのお湯と棟方志功の作品が館内にいっぱいあり、料理は勤続51年の料理長の自慢の味の数々・・・。

若女将というと着物姿でお客さまをお迎えしたり帰りにはお見送りするなど、いわば旅館の顔となる人と思っていましたので、着物姿はどこにもなく紺のカーディガン姿の事務員さんばい格好の方が若女将だと気が付くまで時間がかかりました。

東日本大震災の時には予約がほとんどキャンセルになりましたが、会長が「椿の灯は消し

てはいけない」と話してお客さまがいなくても旅館は営業したとのこと。また浅虫温泉おかみの会の活動を通して駅構内のトイレを洋式に替えたりインバウンドの方対応でエレベーター取付の申請や軽トラ市、燻製祭りなど様々なイベントを開催して浅虫温泉全体の繁栄を目的として活動しているとのことでした。

コロナ禍でキャンセルが相次ぎ中国人の方おひとりの為だけに営業していたら近隣から中傷されて困ったこともあったそうです。昼から夕方までの日帰り入浴を受け入れたり工夫を凝らして営業していました。

今まで、PTA会長も務め、周りの人の助けのおかげでやれたと思うとおっしゃっていました。従業員さんにもいつもありがとうと伝え、自分が必要とされていると思えたので変わることができた。椿館だけではなく浅虫全体が良くなれないと賑わないので引き続き努力していくともおっしゃっていて、覚悟を感じました。

10年後は着物姿でお迎えできるようになっていたという夢も伺えたので今から楽しみです。

子ども達も参加したのでアットホームな感じでとても温かい例会になりました。

心も体も癒され良い一日を送ることが出来ました。ありがとうございました。

記/ (株)太陽不動産 代表取締役 櫻庭 敬子 氏



下北支部例会

ジオパーク勉強会 & 望年会



◆講師◆

むつ市役所 企画政策部

ジオパーク推進課

推進員 石川 智 氏(むつ市)

2020/12/18 参加 13 名

下北支部12月例会では、まず第一部にむつ市役所ジオパーク推進課の石川様に講師を務めて頂き、下北ジオパークについての勉強会が開催されました。

地元に住む我々でも、下北ジオパークに対し知らないことが多く、下北ジオパークへの取り組みが、より良い経営環境の改善に繋がる可能性を感じる事のできた、充実した勉強会となりました。

第二部では望年会を開催しました。今年度は新型コロナウイルスの影響により、密を避けフィジカルディスタンスを保ちながらの望年会となりましたが、会員同士の交流や意見交換等行う事が出来たことは有意義な時間だったと思います。

早く仲間同士が密になることを恐れず親睦を深められるように改めてコロナ対策に取り組んでまいりたいと思います。

記/ 青森都市開発(株) 専務取締役 三浦 博 氏



SHIMOKITA REIKAI

青森支部賀詞交換会

健康経営!新しい働き方と健康づくり

◆報告者◆

大塚製薬(株)青森出張所 ニュートラシューティカルズ事業部

ソーシャルヘルス・リレーション担当 係長 大島 潤 氏

(青森市)

2021/1/14 参加 17 名



経営は“人の力”で前進し、 “人の力”は健康で強くなる

新型コロナだけではなく、大雪との戦いでスタートした令和三年。最初の例会である賀詞交換会は、健康経営をテーマにした報告で始まりました。報告の中で初めて知った大塚製薬さんの取り組み、健康経営サポートプログラムや、健康増進コミュニティサイト「健康社長」は、どれも健康経営を推進していく上で重要なもので、大変参考になる内容でした。

普段は大人しい印象の大島さんが、10年以内に青森県を健康長寿日本一にすると、熱意をもって夢を語る姿を見て、私は真っ先に「そんな無理だよ」と思いました。が、その後すぐに「星を掴もうとして泥を掴む人はいない」という言葉を思い出し恥ずかしくなりました。

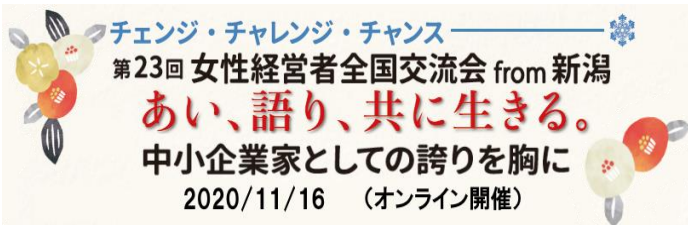
懇親の場もコロナや大雪の影響で、人数は少なかったものの、その分濃い交流が出来たと感じております。

今年も尊敬する同友会の仲間と共に学びながら、まずはしっかりと自社の健康経営を推進していこうと決意を新たにしたい素晴らしい例会でした。

記/ 高橋電気工業(株) 代表取締役 高橋 浩之 氏



AOORI GASHIKOUKANNAI



… 青森同友会参加者 / 7名 …

★★★ 参加者感想文 ---- 記/浦田ひとみ 氏 ★★★

『コロナ禍でリモートでの女全交記念講演』

報告者である尾畑氏は、小さい頃から佐渡という離島がイヤで育ち、東京で就職し刺激ある生活を送っていた。ある日父親の病気で死というものが身近になり人生最後の日何をしたいかと思った時、小さい頃から遊んでいた蔵で酒が飲みたいと思い佐渡での酒づくりをスタートさせました。

五年間の八方塞がりの中で自分は変えられる、ということに気づき、あたってください!! で前に進んだ。自分が変わったことで、佐渡が色々と教えてくれる様になった。

- ①酒づくり
- ②環境との共生
- ③学び(国内外を通して人材育成)
- ④学校蔵プロジェクト

特に学校蔵プロジェクトは未来を変える授業となり、酒づくりは地域づくり、地域と共に成長し続けること、何が大事か何をやるかでなく、何の為にやるのかが見えればやり続けられると報告されました。指針づくりの何の為に!! 初心にもどされた様な気がします。久しぶりにパワーをもらいました。コロナに負けず前進したいと思います。



11 月理事会報告 於:事務局 2020.11.5(木)

- 1)年度方針の確認
 - 青森同友会 2020 年度重点活動方針
 - 青森同友会 3 カ年ビジョン(2020~2022)
 - 2)報告事項
 - 青森同友会の各種全県事業と全国行事について
 - 3)審議事項
 - 経営研究集会について
 - 新型コロナウイルス感染症拡大への対策について
 - 新春例会について
 - 年度会勢目標に向けての取り組みについて
 - 各支部、委員会からの報告
- 入退会 会員数 387 名/入会 3 社 退会 1 社

12 月理事会報告 於:事務局 2020.12.2(水)

- 1)年度方針の確認
 - 青森同友会 2020 年度重点活動方針
 - 青森同友会 3 カ年ビジョン(2020~2022)
 - 2)報告事項
 - 青森同友会の各種全県事業と全国行事について
 - 3)審議事項
 - 経営指針成文化運動について
 - 新型コロナウイルス感染症拡大への対策について
 - 新春例会 in 津軽について
 - 年度会勢目標に向けての取り組みについて
 - 各支部、委員会からの報告
- 会員数 388 名/入会 2 社 退会 1 社

1 月理事会報告 於:事務局 2021.1.12(火)

- 1)年度方針の確認
 - 青森同友会 2020 年度重点活動方針
 - 青森同友会 3 カ年ビジョン(2020~2022)
 - 2)報告事項
 - 青森同友会の各種全県事業と全国行事について
 - 3)審議事項
 - 経営指針成文化運動について
 - 新型コロナウイルス感染症拡大への対策について
 - 新春例会 in 津軽について
 - 年度会勢目標に向けての取り組みについて
 - 各支部、委員会からの報告
- 会員数 387 名/入会 2 社 退会 3 社

【次回開催日】2021 年 2 月 3 日(水)14:00~/事務局会議室